

ごあいさつ

鷺谷病院は、昭和46年鷺谷整形外科診療所を開設以来、今日まで地域の医療業務に最善をつくし取り組んでまいりました。

当院と宝木荘は、これからも社会的責任を自覚し、親切迅速・ハイレベルという創業理念を貫き、地域への高度な医療福祉に貢献すべく、職員一同意欲的な努力を続けてまいります。



理事長 鷺谷 一郎



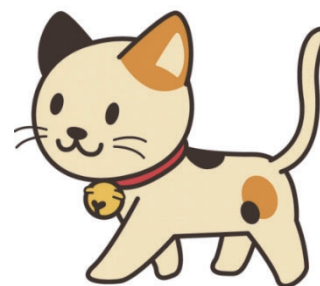
鷺谷病院 院長 北島敏光

動物由来感染症—猫からの感染

動物由来感染症とは、動物を感染源として動物から人にかかる感染症のことを言います。関係する病原微生物や寄生虫は約 300 種類が確認されており、最近ではペットから人への感染が多くみられます。感染経路としては、①接触感染（動物を触る、撫でる、抱っこする）、②経口感染（動物の糞便で汚染された飲食物の摂取、口移し、舐められる）、③昆虫媒介感染（蚊やダニなどに刺される）、④咬傷感染（噛まれる、ひっかかれる）、⑤飛沫感染（動物のくしゃみ）などがあります。

動物由来感染症で問題となるのは、猫などの動物が病原微生物などを体内に持っていたりも何ら症状を現さないことが多いが、人に感染すると重篤な症状を生じることがあり、油断から感染防止を怠ることがあげられます。

今回は、猫からの感染症を解説します。



1) パスツレラ症

パスツレラ菌は猫の口腔常在菌であり、猫の口腔には約 95%、爪には 70%存在し、ほとんどが咬傷あるいは搔傷によって感染するが、稀にくしゃみによる飛沫感染や口移しによる経口感染もあります。猫に噛まれたり、ひっかかれた 30 分～数時間後に咬傷部位に激痛、発赤、腫脹を伴う蜂窩織炎を生じたり、気管支炎、肺炎などの呼吸器疾患、稀に髄膜炎になることがあります。

2) サルモネラ症

サルモネラ菌は、ペットや家畜の消化管に常在する腸内細菌の一種で、猫では 3～10% が保菌しており、ほとんどが無症状です。サルモネラ菌というと、鶏卵や鶏肉を介した食中毒が有名であるが、猫の糞便に細菌が付着して感染することもあります。潜伏期間は平均 12 時間で、主症状は腹痛、嘔吐、下痢、発熱であり、抵抗力の無い人は重症化します。

3) トキソプラズマ症

トキソプラズマによる原虫感染症です。日本では成人の約 10%がトキソプラズマ症に感染しているといわれ、一度感染すると終生免疫を獲得します。

トキソプラズマは人を始めとする多くの温血動物に寄生するが、終宿主は猫であり、腸管上皮内に存在します。感染経路としては、猫の糞便を掃除した後に手洗いが不十分であ

ると、経口感染します。健康成人が感染してもほとんどが無症状であるが、免疫不全の患者では中枢神経障害、脳炎、肺炎、心筋炎などを生じます。また、先天性トキソプラズマ症では、流産や死産の原因になったり、児に精神発達遅滞、脳性麻痺、視力障害を生じることがあります。

4) カンピロバクター

本菌は、下痢をしていない猫の45%が保菌しています。猫の糞便を掃除した後に手洗いが不十分であると、経口感染します。潜伏期間は2～7日で、症状は下痢、腹痛、発熱、悪心、嘔吐、頭痛、悪寒、倦怠感などがあります。

5) Q熱

本症は、感染症法の四類感染症であり、保健所への届出が必要です。

Q熱の名前は「Query fever：不明熱」に由来し、猫の出産や流産時に胎盤に感染しているコクシエラ菌を吸入することで発症します。また、コクシエラ菌は猫の体内に存在し、糞便、尿などを通して経口感染したり、咬傷によって感染することがあります。

潜伏期間は2～4週で、高熱、悪寒、筋肉痛などのインフルエンザ様症状が1～2週間続きます。そのうち20%の人が、肺炎や肝炎の症状を生じます。原因不明の発熱、肺炎、肝炎はQ熱を疑う所見となります。一般的には予後は良好であるが、免疫力の低下した人では肺炎、骨髄炎、心内膜炎を起こし、予後不良となります。

6) トキソカラ症

猫の21.8%が猫回虫を持っているという報告があり、猫回虫の卵が混入した砂場や土で遊んだ小児が経口感染します。本症は、主要な臓器に影響する内臓幼虫移行症と眼を障害する眼幼虫移行症があります。体内に入った虫卵は、腸で孵化して幼虫になり、何カ月にも亘って体内を移動して障害を起こします。

本症は、ほとんどが自然に回復します。

表. 予防法

- ①猫を触った後は、しっかりと手洗いする。
- ②猫に口移しで食べ物を与えない。
- ③猫に顔をなめさせない。
- ④糞や尿を始末する時は、手袋を着用する。
- ⑤猫の寝床やケージなどを定期的に消毒する。



外来担当医師一覧

		日	月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	中村	浅野	中山	高野	浅野	上田 浅野	古宮 榮
	午後		榮	鷺谷・中山	高野	鷺谷・中村	清水 受付17:00迄	古宮 榮
ペイン	午前		北島・宮本	宮本	北島	宮本	北島	宮本
	午後		宮本 受付16:30迄	宮本 受付16:30迄	滝口	宮本		宮本
内科	午前		石川	沼尾 鈴木	升森	苅尾 薄井	新崎	根岸/藤原 又は小林
	午後		新崎	沼尾	小林	新崎 薄井		新崎/相良
脳外科	午前						上野	自治医大
	午後		上野				上野	
皮膚科	午前		大谷		大谷		大谷	

※都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

火曜日の内科に沼尾利郎医師（専門：呼吸器内科）が診療します。

木曜日の内科に獨協医科大学 教授 薄井勲医師（専門：内分泌代謝内科）が診療します。

木曜日午後の整形外科は第2・3・4週が鷺谷医師、第1・5週が中村医師です。

木曜日・土曜日午後の内科 新崎医師は16時から診療となります。

土曜日午前の内科は第1・3・5週が根岸医師 第2週が藤原医師 第4週が小林医師です。

土曜日の整形外科は第1週が榮医師 第2・3・4・5週が古宮医師です。

相良医師の診療は不定期です。（診察日・診療時間をご確認ください）

診療受付時間

受付時間	月曜日～土曜日	午前 8:30～11:30	午後 2:00～5:30
	日曜日	午前 8:30～11:30	
診察時間	月曜日～土曜日	午前 9:00～12:00	午後 2:00～6:00
	日曜日	午前 9:00～12:00	

休診日 祝祭日及び日曜日午後



以前より当院で定期的に治療を受けている患者さまは新型コロナウイルス感染を予防するため電話での診察によってお薬の処方が可能です。

手順

- ①TEL 028-648-3851に電話する。
- ②電話を通して担当医の診察を受ける。
- ③薬の処方を受けた場合、病院事務受付で処方箋を受けとる。
- ④処方箋を調剤薬局に持参し、薬を受けとる。

医療法人社団

晴澄会 鷺谷病院

〒321-0346 栃木県宇都宮市下荒針町3618

TEL.028-648-3851(代)

FAX.028-648-0222

ホームページ <http://www.washiya.jp>